

平成20年度、ゆめっと京都は、府内で活躍する青少年団体・グループを訪問し、活動内容や夢や悩みを取材し、その結果を基にして、各地域での活動報告会を開催することにより、青少年団体・グループを支援しようと考えています。

今年の7月から、ゆめっと京都の役員が、地域で活動されている青少年団体・グループを訪問しています。詳細はホームページで紹介します。

訪問した団体

1 NEXT(若者のネットワーク組織) (綾部市)

平成10年、綾部市内の若者たちのネットワークづくりを目指して発足。綾部に市外から人を呼ぶためのプランを話し合うイベント「新世代会議」、様々な世代の市民らを対象にした「まちづくり交流会」、都会から若者を招き交流する「ねいちゃー体験ツアー」などを開催。タウン誌「月刊NEXT」を毎月発行して、綾部市内の公共機関や店舗に配付。地域の諸行事についても、できる限りの応援をしている。これからも自分のやりたいこと、仲間のやりたいことを実行していく。

2 場とつながりラボ home's vi (場づくりを進める団体) (京都市)

コミュニティスペース「お結び庵」の運営、各種ファシリテーション手法の調査・研究・開発・実践、各種イベントの開催により、個人や地域の活性化を促して、彩りある社会を創造したい。今年3月にオープンスペーステクノロジー(OST)の手法を使って、立場を越えた多様な参加者が集う空間での議論から、新しい京都の姿や社会的ニーズを発掘するワークショップ「京都きずなサミット」を開催。11月30日に、第2回「京都きずなサミット」を開催する。

3 ペルトン(青年による地域活性化組織) (京都市)

京北町の様々な職業の若者が集まって、地域を活性化しようと熱い思いで平成14年に結成。それまで、若者の活躍できる場がなかったところに、地域活性化のためのイベントを6年間やって来た。地元の皆さんからも存在を知ってもらい、夏祭りなどの事業に頼りにされている。2年前に、北桑田高校生による別団体、フランシスが発足した。僕達の想いを受け継いでほしいと思っている。7月20日、休耕田を使ったイベント「どろだけえ祭り」を開催。炎天下に関わらず、たくさんの参加者が来てくれた。

4 山仕事サークル 杉良太郎(すぎよしたろう) (京都市)

1998年に結成。雲ヶ畑地域の山主さんたちの指導と協力をいただき、植林、下刈り、枝打ち、間伐などの森林作業を10年間継続。定例のミーティングや勉強会、年間を通じた作業、地域とともに開催するイベントなど、地域に根ざした活動を着実に進めている。年1回、「薪く炭くKYOTO」との共催で、雲ヶ畑地域の人たちとの交流の場「森の文化祭」を開催し、炭焼き、七輪陶芸、草木染め、自転車発電などを行う。楽しくないと続かないので、参加者が楽しめる活動の場にしたいと考えている。

5 HOT STEP'08実行委員会(国際協力イベントの開催) (京都市)

NPO法人アクセスの「GET」と、立命館大学の学内サークル「Rits BLOH」の2団体が、すべての人々に、国際問題、世界の貧困問題に目を向けてもらい、行動をおこしてもらいたいと、2007年に国際協力イベント「HOT STEP」を開催。今年10月25日、新風館にて、「HOT STEP'08」を開催する。フェアトレード商品を扱ったファッションショーや、国際協力をよびかけるライブ、パネル展示、「ペットボトルを集めてワクチンを買おうキャンペーン」を企画している。

